



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	20年末株価
NYダウ	34,899.34	-905.04	-2.53	-1.97	14.03	30,606.48
NASDAQ	15,491.66	-353.57	-2.23	-3.52	20.20	12,888.28
日経225	28,751.62	-747.66	-2.53	-3.34	4.76	27,444.17
上海総合	3,564.09	-20.09	-0.56	0.10	2.62	3,473.07
滬深300 (CSI300)	4,860.13	-36.31	-0.74	-0.61	-6.74	5,211.29
ハンセン	24,080.52	-659.64	-2.67	-3.87	-11.57	27,231.13
中国企業	8,576.07	-233.65	-2.65	-4.40	-20.14	10,738.40

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は3.9%安と続落、上海総合指数は0.1%高

香港市場ではハンセン指数が週間で3.9%安と続落。欧州を中心に新型コロナウイルスの感染が再拡大していることを受けて世界景気の下押しリスクが警戒されたほか、米商務省が中国企業などを「エンティティ・リスト」に追加したことで米中関係の悪化懸念も強まった。週末には南アフリカで新型コロナウイルスの新たな変異株が確認されたことも嫌気された。本土市場では上海総合指数が週間で0.1%高と小幅ながら3週続伸。週前半は堅調な値動きとなったが、指数は節目の3600ポイント付近で上値の重い展開となった。

今週の展望:香港市場は底堅い展開か、新型コロナ「オミクロン株」に警戒感

香港市場は底堅い展開か。新型コロナウイルスの新たな変異株「オミクロン株」への警戒感からリスク回避の動きが予想されるものの、ハンセン指数は先週の大幅な下落で買い戻しも入りやすい。景気の先行きへの懸念が強まった場合には、逆に米国の金融緩和の長期化や中国政府による景気対策への期待が高まり、相場の下支えとなることも想定される。週末には米雇用統計の発表も控えて様子見ムードも強まりそうだ。本土市場は節目の3600ポイントが上値抵抗線として強く意識されており、引き続き上値の重い展開が予想される。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 舜宇光学科技 (02382)	229.40	5.42
2 長江実業地産 (01113)	46.50	1.53
3 電能実業 (00006)	47.75	1.27
4 サンス・ファイ (01928)	19.72	1.23
5 香港鉄路 (00066)	42.20	1.08
6 ホンコン・ファイナガス (00003)	11.80	1.03
7 瑞声科技 (02018)	34.75	0.87
8 BYD (01211)	302.00	0.73
9 中電控股 (00002)	76.55	0.72
10 AIAグループ (01299)	84.60	0.00

▼騰落率下位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 阿里健康 (00241)	7.41	-17.48
2 碧桂園服務 (06098)	47.55	-11.45
3 小米集団 (01810)	19.06	-9.88
4 信義光能 (00968)	13.50	-8.78
5 海底撈国際 (06862)	18.06	-8.42
6 李寧 (02331)	86.30	-8.24
7 新世界発展 (00017)	31.90	-7.54
8 アリババ集団 (09988)	129.10	-7.32
9 安踏体育用品 (02020)	126.10	-6.94
10 テンセント (00700)	463.40	-6.57

▼今週の主なイベント

- 11月30日(火)
- 【中国】製造業PMI(11月)
- 12月1日(水)
- 【中国】財新製造業PMI(11月)
- 12月3日(金)
- 【米国】雇用統計(11月)

▼今週の期待材料

- ◆ハンセン指数は先週3.9%安と大幅に下落したことで短期的な買い戻しが入る可能性も
- ◆新型コロナウイルスの感染再拡大で景気下押し圧力が強まれば景気対策期待が相場の下支え要因に
- ◆中国の10月の工業企業利益が24.6%増と好調、伸び率は前月より8.3ポイント加速

▼今週の懸念材料

- ◆南アフリカで新型コロナウイルスの新たな変異株を確認、感染力強く世界経済の先行きに不透明感強まる公算
- ◆中国当局によるネット企業への規制強化続く、工業情報化部がテンセントのアプリに審査を義務付け
- ◆米商務省が中国の12企業・機関を事実上の禁輸リストに追加、米中関係悪化でリスク回避姿勢が強まる公算

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 華潤ビール (00291) : ハンセン指数構成銘柄への採用が決定、12月6日付で発効
- ☆ 中国恒大新能源汽車 (00708) : 資金獲得に向け複数の投資家と接触、資産売却も継続
- ☆ 中国中鉄 (00390) : 成都一帯の鉄道関連工事6件を受注、受注総額580億元
- ☆ 新奥能源 (02688) : ハンセン指数構成銘柄への採用が決定、12月6日付で発効
- ☆ JDドットコム (09618) : ハンセン指数構成銘柄への採用が決定、12月6日付で発効
- ★ テンセント (00700) : ハンセン指数入れ替えて指数ウェイトが0.55ポイント低下
- ★ 中国国際航空 (00753) : 南アで新型コロナウイルスの変異株確認、移動制限強化が重しに
- ★ 中国楓葉教育 (01317) : 21年8月本決算は業績悪化の見通し、赤字転落の可能性も
- ★ 国泰君安証券 (02611) : 中国当局が投資銀行部門総経理を法律違反の疑いで調査
- ★ 美团 (03690) : 21年7-9月期決算は63億元の黒字から100億元の赤字に転落

レポートは、株式会社DZHフィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZHが信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZHはその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZHで入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZHは、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZHは一切その責任を負いません。

DZHは、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZHおよびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容についてDZHは一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。